

市民意見聴取での意見

担当部会	いま・未来・すべきこと	分野	テーマ	意見内容
第1部会	未来	こども・教育	2. 学校・教育	日本一給食のカレーが美味しいまち
	すべきこと	こども・教育	1. 子育て支援	○子育てセンターの建設と利用者増加に向けた取組 ・募金活動や河内長野の木を使用し、子育てセンターを、広い畑や廃村に建設 ・小学校・中学校で読まれなくなった本や玩具を寄付するほか、古着を寄付し、再利用する ・自然の良さを知るために河内長野の施設や自然に触れ合うことができるようなイベントをつくる ・壁に地図や英単語表を貼るほか、図鑑などを置くことで、自然を学ぶことができる環境にする ・来館者に、河内長野の木材が使われた色鉛筆などのグッズをプレゼントするほか、地元の食材を使い、親とこどもが一緒にご飯を作れるようにする 少子化を止めるために、若い人や妊婦さん、子供に対する支援を多くしていく。(ワクワクするために) 子育て支援を進めてたくさんこどもたちが入ってくるまちにしたい。 子育て世帯の支援＝高齢者にとっても住みやすい地域にすることだと理解している 子育て：予算を高齢者福祉から子育て関係へ、子どもを産み育てたくなるしくみづくり
			2. 学校教育	○学校活動内容の発信 ・委員会活動の内容や、普段の学校風景を「＃（ハッシュタグ）河内長野」でタグ付けをして投稿する ○学校の清掃活動を増やすことで、地域の方と仲良くなる ・学校生徒と地域住民が、道具を使用して季節に1回ずつ通学路・校内を清掃する ○登校生徒への配慮 ・不登校の生徒だけで集まれる部屋をつくり、友達とゲームなどができるようにする ○学校に自動販売機を！ ・熱中症に至る前に生徒自身が対応できるようになることで、熱中症対策となる ・キースイッチ対応型の自販機であれば、災害時に無料で飲み物を飲むことができる 教育のデジタル化 こどもたちへの主権者教育を行う 自然豊かな環境において、高スペックな教育を行う
			3. 児童福祉	○登校生徒への配慮 ・不登校の生徒だけで集まれる部屋をつくり、友達とゲームなどができるようにする
			4. 青少年健全育成	○学校の清掃活動を増やすことで、地域の方と仲良くなる ・学校生徒と地域住民が、道具を使用して季節に1回ずつ通学路・校内を清掃する ○エシカル消費ポスターコンテスト ・市小中学生がエシカル消費について学び、奨励ポスターを描き、入賞作品をまちに掲載する ・地元の農家や商工業者、直売所の協力を得て、地元の野菜や特産品などを商品とする。 少子化を止めるために、若い人や妊婦さん、子供に対する支援を多くして、ヤンキーが多いだんじりを消していく。(ワクワクするために) 普段の清掃活動をイベントにする。こどもも入れて5つぐらいのコースに分け、おみやげをつけて楽しくできるように。
			5. 生涯学習	○関西サイクルスポーツセンターの発展 ・桃を使用した食べ物の販売 ・サイクルスポーツセンターへのバスの本数を増やす ・こどもから高齢者を含めた幅広い世代に向けてアトラクションやイベントを刷新する スポーツ設備を充実する 赤峰のグラウンドのような大きな市民グラウンドがほしい。(さらに良くするために)
		福祉		医療施設や教育施設、商業施設等の生活に必要な施設を各住宅街に完備
			7. 人権尊重・多文化共生	子育て世帯の支援＝高齢者にとっても住みやすい地域にすることだと理解している